

第27回「手づくり郷土賞」授賞式

■ 「手づくり郷土賞」とは

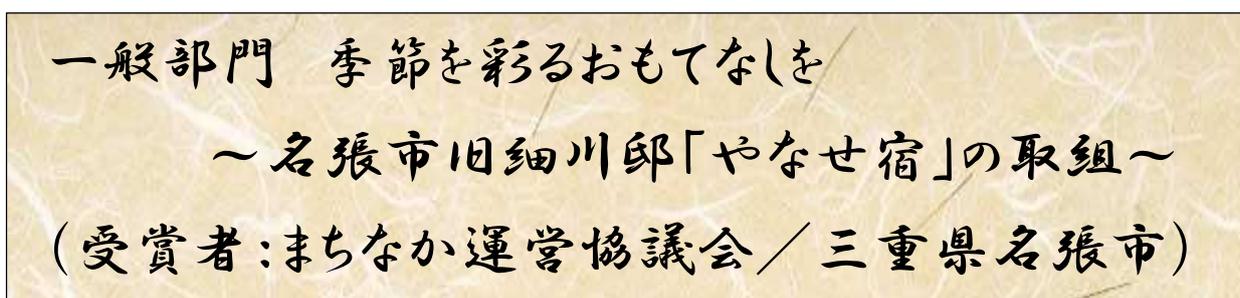
全国各地において、地域固有の自然や歴史、伝統、文化や地場産業等を貴重な地域資源として再認識し積極的に利活用した、魅力ある地域づくりに成功している事例が数多く見受けられます。

このように、地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりを持つ優れた地域活動を一体の成果として発掘し、「手づくり郷土賞」として表彰するとともに、好事例として広く紹介することにより、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指しています。

「手づくり郷土賞」は昭和61年度に創設され、平成24年度で27回目の開催となる国土交通大臣表彰です。

近畿管内では、一般部門で1件が選定され、授賞式を開催しました。

■ 授賞式



第27回 ^{ふるさと}手づくり郷土賞（一般部門）—概要—

季節を彩るおもてなしを～名張市旧細川邸「やなせ宿」の取組～

まちなか運営協議会は、市民、事業者、地域団体などが中心となって組織された団体で、親水活動の他にも、地域に根ざした文化や風習、おもてなしを大切にした活動を数多く企画している。市民が日替りでシェフとなるワンデイレストラン事業や、地域活動や生涯学習のための貸館事業、まち歩きのコ休憩所、市民の憩いの場となる喫茶の運営を実施。また、同施設は前面に江戸時代に宿場町として栄えた風情を残す初瀬街道が通じ、隠（なばり）街道市の活動拠点になるなど、平成20年のオープン以来、年50日以上イベントが開催され、毎年約2万人が来館している。



ホタル観察会 名張川のホタル再生を目指す



地元園児による稚鮎放流体験



河川レンジャーとの連携による水生生物観察



やなせ宿 江戸時代～明治の町屋建築を改修



門、母屋、蔵は国登録有形文化財に指定



京・大和と伊勢を結ぶ初瀬街道



目指せ開業 ワンデイレストラン事業



ちまき作り 地域の文化や風習を大切に



餅のふるまい 常におもてなしの心を忘れずに